

令和2年度 Go To Eat キャンペーンに係る事業のうち 食事券発行委託事業（滋賀県）事業実施報告書

令和4年5月31日

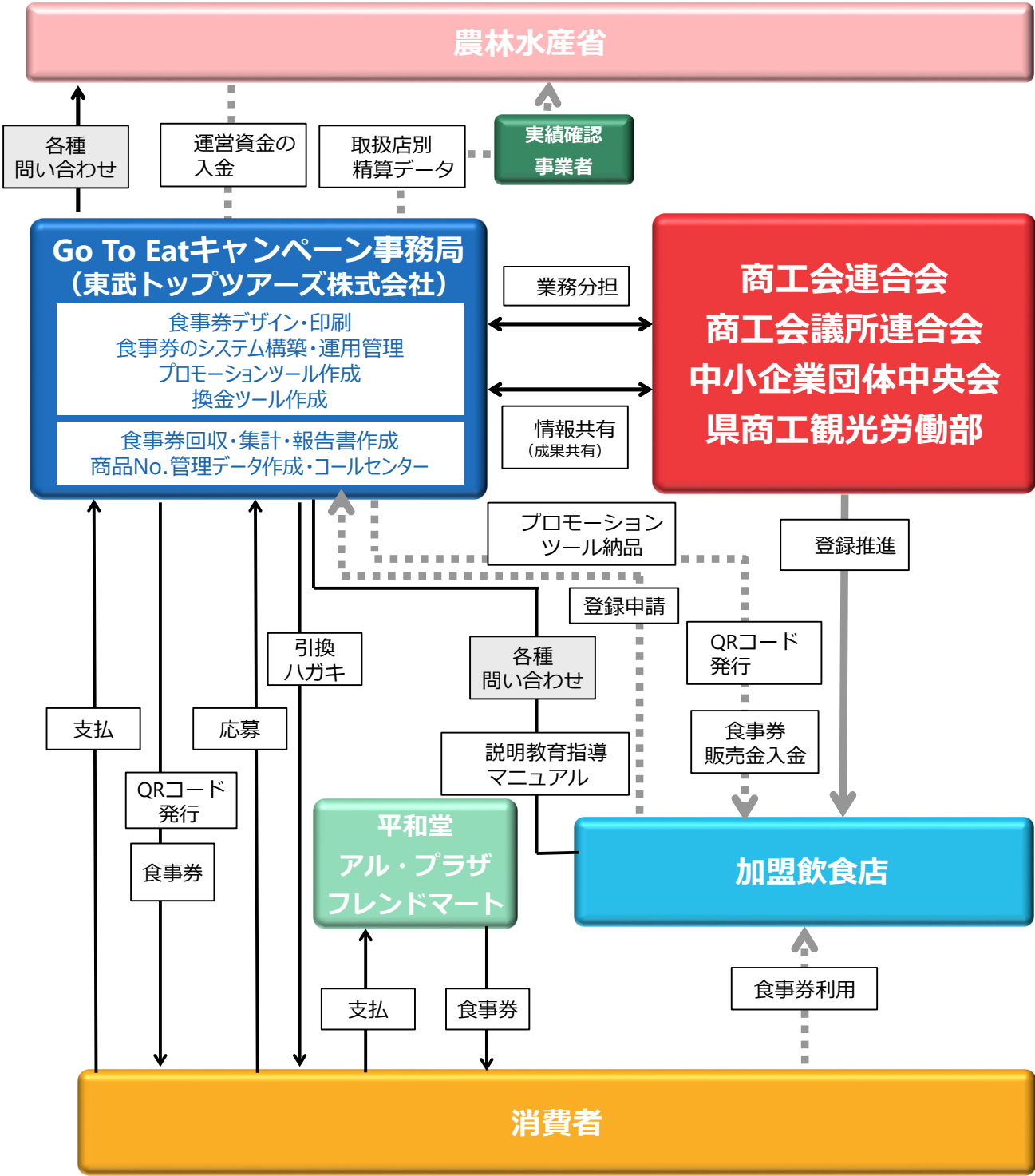
Go To Eat キャンペーン滋賀県事務局
東武トップツアーズ株式会社
滋賀支店



(1) 実施体制	p.2,3
(2) 食事券の発行、販売、回収	p.4~9
(3) 食事券の使用、回収後の飲食店への代金の振込	p.10,11
(4) 実績確認監査等事業者への報告	p.12
(5) 相談窓口・申請案内等事業者との連携	p.13
(6) 飲食店の新規加盟促進	p.14,15
(7) 消費者の利用促進	p.16
(8) 不正防止対策	p.17
(9) 問合せ対応	p.18
(10) 事業の実施結果（成果）、所見	p.19~24
会社案内	p.25
事業所ネットワーク（国内）	p.26

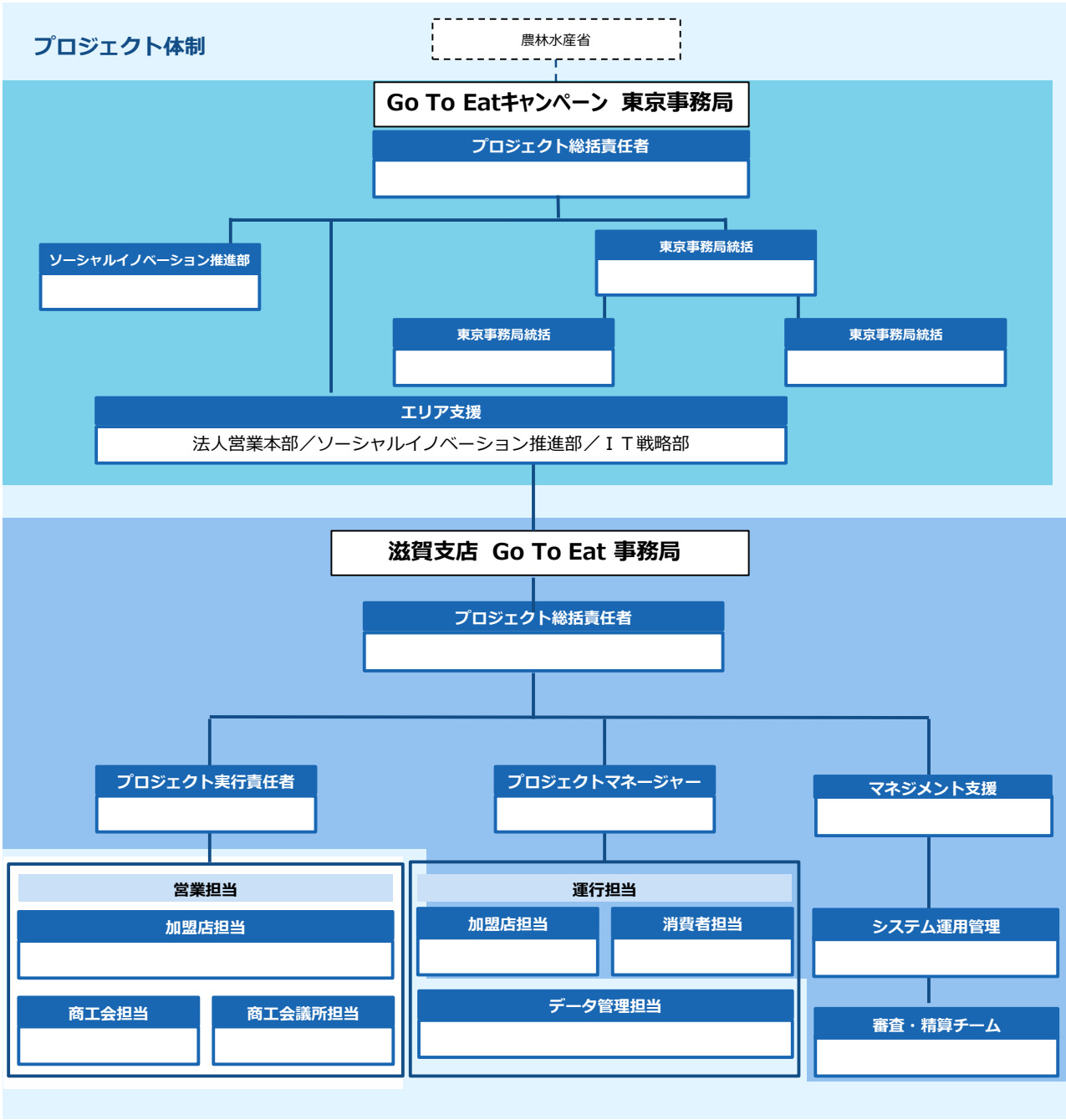
(1) 実施体制

商工会連合会・商工会議所連合会他経済団体様や各自治体様等と、本事業の成功に向け
 しっかりとした連携を図り運営をいたしました。【都道府県事務局型】



(1) 実施体制

本事業期間を通しての事務局運営体制を構築し、関係機関との連携及び消費者対応に万全の体制で取り組みました。



(2) 食事券の発行、販売、回収

■ 食事券名称

滋賀Go To Eat 食事券

■ 事業実施期間

一次（既存券）：令和2年10月20日（火）～ 令和4年2月28日（月）
 二次（追加券）：令和3年11月20日（火）～ 令和4年2月28日（月）

既 存 食 事 券（紙クーポン）	
販 売 期 間	令和2年10月20日（火）～ 令和2年10月27日（火）※完売
利 用 期 間	令和2年10月20日（火）～ 令和4年2月28日（月）
販 売 実 績	224,000セット（500円券×112万枚、1,000円券×224万枚） 額面：28億円
換 金 実 績	27億7,914万4,500円（500円券×110万6,133枚、1,000円券×222万6,078枚）
既 存 食 事 券（電子クーポン）	
販 売 期 間	令和2年10月20日（火）～ 令和4年1月31日（月）
利 用 期 間	令和2年10月20日（火）～ 令和4年2月28日（月）
販 売 実 績	309,391セット（販売：10,000円、額面：12,500円） 額面：38億6,738万7,500円
換 金 実 績	・ 38億3,389万9,937円（給付金対象分） ・ 102万円（給付金対象外分）
追 加 食 事 券（紙クーポン）	
販 売 期 間	令和3年11月20日（火）～ 令和4年1月31日（月）
利 用 期 間	令和3年11月20日（火）～ 令和4年2月28日（月）
販 売 実 績	70,695セット（500円券×28万2,780枚、1,000円券×70万6,950枚） 額面：8億4,834万円
換 金 実 績	8億3,449万2,500円（500円券×27万6,615枚、1,000円券×69万6,185枚）

(2) 食事券の発行、販売、回収

■ 食事券の詳細

既存券（紙クーポン）

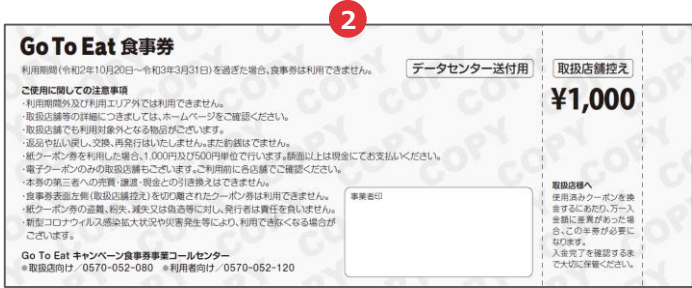
- 販売金額 : 1冊10,000円
- 券種 : 500円券×5枚、1,000円券×10枚（合計15枚、合計額12,500円）
- デザイン : 既存券:表紙青色/1,000円券ピンク色/500円券青色
プレミアム率25%の表記
- 区分計数可否 : 色の違いによる判別により可能
- 偽造防止対策 : ①個別ID : 各食事券にID番号を記載
②複写判別法 : コピーをすると「COPY」の文字が券裏面全体に出る



表紙



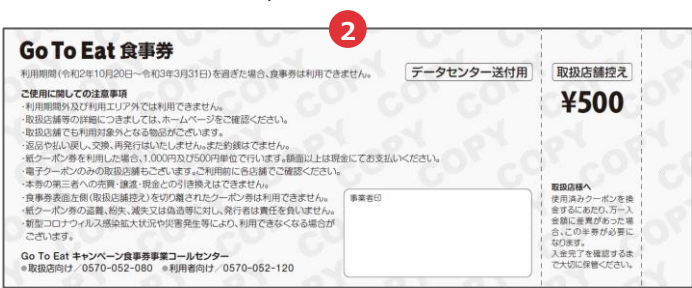
1,000円券



1,000円券裏面



500円券



500円券裏面

<既存券の券面への注意事項（食事券裏面記載）>

- ・利用期間外及び利用エリア外では利用できません。
- ・取扱店舗等の詳細につきましては、ホームページをご確認ください。
- ・取扱店舗でも利用対象外となる物品がございます。
- ・返品や払い戻し、交換、再発行はいたしません。また釣銭はできません。
- ・紙クーポン券を利用した場合、1,000円及び500円単位で行います。額面以上は現金にてお支払いください。
- ・電子クーポンのみの取扱店舗もございます。ご利用前に各店舗でご確認ください。
- ・本券の第三者への売買・譲渡・現金との引き換えはできません。
- ・食事券表面左側（取扱店舗控え）を切り離されたクーポン券は利用できません。
- ・紙クーポン券の盗難、紛失、滅失又は偽造等に対し、発行者は責任を負いません。
- ・新型コロナウイルス感染拡大状況や災害発生等により、利用できなくなる場合がございます。

(2) 食事券の発行、販売、回収

■ 食事券の詳細

追加券（紙クーポン）

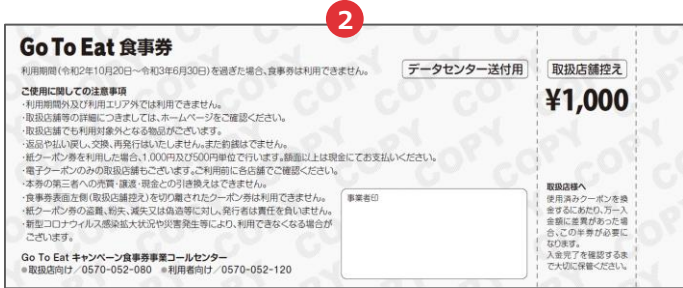
- 販売金額 : 1冊10,000円
- 券種 : 500円券×4枚、1,000円券×10枚（合計14枚、合計額12,000円）
- デザイン : 追加券:表紙緑色/1,000円券紫色/500円券黄色
プレミアム率20%の表記
- 区分計数可否 : 色の違いによる判別により可能
- 偽造防止対策 : ①個別ID : 各食事券にID番号を記載
②複写判別法 : コピーをすると「COPY」の文字が券裏面全体に出る



表紙



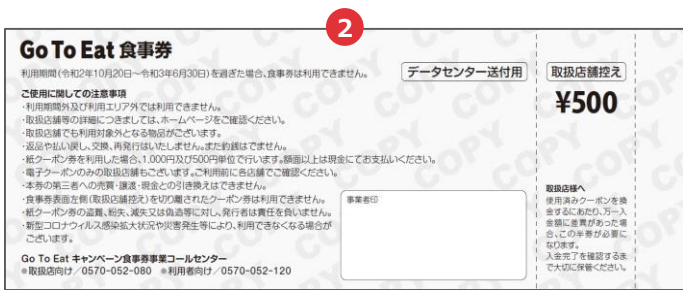
1,000円券



1,000円券裏面



500円券



500円券裏面

<追加券の券面への注意事項（食事券裏面記載）>

- ・利用期間外及び利用エリア外では利用できません。
- ・取扱店舗等の詳細につきましては、ホームページをご確認ください。
- ・取扱店舗でも利用対象外となる物品がございます。
- ・返品や払い戻し、交換、再発行はいたしません。また釣銭はできません。
- ・紙クーポン券を利用した場合、1,000円及び500円単位で行います。
額面以上は現金にてお支払いください。
- ・電子クーポンのみの取扱店舗もございます。ご利用前に各店舗でご確認ください。
- ・本券の第三者への売買・譲渡・現金との引き換えはできません。
- ・食事券表面左側（取扱店舗控え）を切り離されたクーポン券は利用できません。
- ・紙クーポン券の盗難、紛失、滅失又は偽造等に対し、発行者は責任を負いません。
- ・新型コロナウィルス感染拡大状況や災害発生等により、利用できなくなる場合がございます。

(2) 食事券の発行、販売、回収

■ 食事券の詳細

既存券（電子クーポン）

クーポン選択： 価格10,000円（12,500円分）
価格20,000円（25,000円分）

- | | | |
|----------|---------------|-------------------|
| リッチメニュー： | ①購入する | 電子クーポンの購入 |
| | ②利用する | 電子クーポンでの支払い |
| | ③マニュアル | マニュアル動画 |
| | ④残高確認 | 電子クーポン残高照会、利用履歴確認 |
| | ⑤加盟店一覧 | マップ一覧形式とPDF一覧形式 |
| | ⑥Go To Eatとは？ | リンク：利用者向けWEBサイト |
| | ⑦対策・取り組み | リンク：滋賀県のホームページ |
| | ⑧よくある質問 | よくある質問と回答 |
| | ⑨お問い合わせ | お問い合わせフォーム |



(2) 食事券の発行、販売、回収

■ 食事券の詳細

既存券（電子クーポン）

<食事券（電子クーポン）購入前の注意事項> ※下記購入手順のうちの①

- 有効期限は令和4年2月28日（月）までです
- 有効期限を過ぎると失効となります
- 1回につき最大2万円（25,000円相当）分の購入ができます
- 1日につき1回まで購入いただけます
- 購入後の取り消し・返金はできません
- 譲渡や転売はできません
- 利用できる店舗に限りがありますので事前にご確認ください
- 電子クーポンですので、ご利用時にはスマートフォン等が必要です
- 食事券は1円単位でご利用頂けます
- 販売総額に達した際は早期に販売を終了します
- 省庁・都道府県の指示等により、各種条件は変更される場合があります
- デビットカード等のご利用いただけない場合がありますので、エラーの場合はクレジットカードをご利用ください。
- 加盟店リストの店舗は告知なく変更の場合があります。ご了承ください
- クレジットカードのお引き落としは、「Go To EAT キャンペーン事務局」あるいは、事務局を担当する「東武トップツアーズ」の名前で決済されますのでご了承ください。

<食事券（電子クーポン）購入手順>

①購入前の注意事項確認

注意事項

- 有効期限は**令和4年2月28日（月）**までです
- 有効期限を過ぎると失効となります
- 1回につき**最大2万円（25,000円相当）**分の購入ができます
- 1日につき1回まで**購入いただけます
- 購入後の取り消し・返金はできません**
- 譲渡や転売はできません**
- 利用できる店舗に限りがありますので事前にご確認ください
- 電子クーポンですので、ご利用時にはスマートフォン等が必要です
- 食事券は1円単位でご利用頂けます
- 販売総額に達した際は早期に販売を終了します**
- 省庁・都道府県の指示等により、各種条件は変更される場合があります
- デビットカード等のご利用いただけない場合がありますので、エラーの場合はクレジットカードをご利用ください
- 加盟店リストの店舗は告知なく変更の場合があります。ご了承ください**
- クレジットカードのお引き落としは、「Go To EATキャンペーン事務局」あるいは、事務局を担当する「**東武トップツアーズ**」の名前で決済されますのでご了承ください

上記注意事項を確認し承諾いただける場合は下にチェックを入れてください。

☐ 上記事項を確認し承諾する

進む

②クーポン選択

クーポン選択

購入するクーポンを選択してください

☐ 25,000円分食事クーポン
価格：20,000円

☐ 12,500円分食事クーポン
価格：10,000円

進む

③購入者情報登録

購入者情報登録

氏名

メールアドレス

電話番号

性別

年齢

居住地

進む

④購入者情報確認

購入内容の確認

下記内容でよろしいですか

クーポン情報
商品名：25,000円分食事クーポン
価格：20,000円

購入者情報
氏名：東武 太郎
メールアドレス：XXXXXXXXXXXX@XXX.com
電話番号：000-0000-0000
性別：男性
年齢：25歳
居住地：東京都

矢印へ進む

入力画面へ戻る

⑤支払情報登録

Go To Eat 電子クーポン購入

お支払金額 20,000 円

お支払い情報を入力してください。

カード番号

有効期限(月/年)
01 / 20

セキュリティコード

決済する

購入を中止する

⑥購入完了

食事クーポン購入完了

食事クーポンの購入が完了しました。
利用可能額は
25,000円分です

閉じる

(2) 食事券の発行、販売、回収

■ 食事券の販売方法

既 存 食 事 券 (紙クーポン)	
販売箇所	県内のスーパー「平和堂」「アル・プラザ」「フレンドマート」(計74か所)において、総額12,500円分の食事券セットを10,000円(プレミアム率25%)で販売
販売上限	1人1回当たり販売価格20,000円分まで
注意点	加盟飲食店におけるテイクアウト及びデリバリーでの食事券利用は、加盟飲食店の判断で行うことを可とした。(紙クーポン券面に記載あり)
応募方法	先着順のため応募なし
既 存 食 事 券 (電子クーポン)	
販売箇所	「LINE」を利用したオンライン上での電子食事券とし、総額12,500円分の食事券セットを10,000円(プレミアム率25%)で販売
販売上限	1人1日1回当たり販売価格20,000円分まで
注意点	P8記載の注意事項を確認後、チェックボックスにチェックをしないと次の画面に遷移しないように設定
応募方法	先着順のため応募なし
追 加 食 事 券 (紙クーポン)	
販売箇所	県内のスーパー「平和堂」「アル・プラザ」「フレンドマート」(計74か所)において、総額12,000円分の食事券セットを10,000円(プレミアム率20%)で販売
販売上限	1人1回まで、1回当たり販売価格20,000円分まで
注意点	加盟飲食店におけるテイクアウト及びデリバリーでの食事券利用は、加盟飲食店の判断で行うことを可とした。(紙クーポン券面に記載あり)
応募方法	・はがきによる応募・抽選方式を設けた。 ・応募は1人につき1回限りとした。 ・感染拡大防止のために引換場所・日時をあらかじめ設定した。

■ 食事券の回収方法

実施方法	既存券、追加券の区別に関しては、食事券の色により判別を行った。各販売箇所での販売済み食事券セットの数とデータセンターで集計された使用済み食事券の枚数を比較し、使用された食事券の枚数と使用されなかった食事券の枚数を正確に把握した。(Excelデータにて集計・管理)
集計方法	各加盟飲食店で使用された食事券を回収し、飲食店ごとに集計。(食事券裏面に記載の事業者印を基に飲食店ごとに集計)
確認方法	集計に当たっては、機械による食事券の枚数カウント及び複数者による枚数カウントを行った。ダブルチェックの際は、1回目、2回目のチェック者を変えて、カウントミスがないように配慮した。

(3) 食事券の使用、回収後の飲食店への代金の振込

■ 換金について

換金の流れ	使用分食事券は、データセンターで受取、各加盟店舗ごとに員数チェックを行った。各加盟店舗での利用分をデータにまとめ、当事務局に共有。事務局内にてデータに基づき振込をした。
換金スケジュール	月末回収、翌月末振込となるように設定。（下記換金スケジュール参照）

回数	取扱飲食店⇒ データセンター送付 ※データセンター必着日	データセンター 集計～エラーチェック	みずほ銀行 振込作業
1回目	2020年10月25日（日） ～10月31日（土）	10月26日（月）～11月06日（金）	11月30日（月）
2回目	11月25日（水）～11月30日（月）	11月26日（木）～12月07日（月）	12月25日（金）
3回目	12月25日（金）～12月31日（木）	12月26日（土） ～2021年01月07日（木）	01月29日（金）
4回目	01月25日（月）～01月30日（土）	01月26日（火）～02月08日（月）	02月26日（金）
5回目	02月25日（木）～03月02日（火）	02月26日（金）～03月08日（月）	3月31日（水）
6回目	03月31日（水）	04月01日（木）～04月09日（金）	04月30日（金）
7回目	04月30日（金）	05月01日（土）～05月12日（水）	05月31日（月）
8回目	05月31日（月）	06月01日（火）～06月11日（金）	06月30日（水）
9回目	06月30日（水）	07月01日（木）～07月12日（月）	07月30日（金）
10回目	07月31日（土）	08月01日（日）～08月16日（月）	08月31日（火）
11回目	08月31日（火）	09月01日（水）～09月13日（月）	09月30日（木）
12回目	09月30日（木）	10月01日（金）～10月12日（火）	10月29日（金）
13回目	10月31日（日）	11月01日（月）～11月12日（金）	11月30日（火）
14回目	11月30日（火）	12月01日（水）～12月13日（月）	12月24日（金）
15回目	12月31日（金）	2022年01月04日（火） ～01月13日（木）	01月31日（月）
16回目	01月31日（月）	02月01日（火）～02月13日（日）	02月28日（月）
17回目	03月06日（日）	03月07日（月）～03月13日（日）	03月31日（木）

(3) 食事券の使用、回収後の飲食店への代金の振込

■ 換金について

周知方法	加盟店向けホームページや店舗専用管理画面に掲載、振込スケジュールは別途、各店舗へ郵送した。
商業施設の換金方法	対象商業施設：イオンモール草津、近鉄百貨店草津 商業施設で各店舗とは別途加盟店登録をしていただき、登録いただいた口座に各店舗の利用分を振り込んだ。 (各店舗の利用金額は各商業施設から送付してもらい、内訳を管理した)

(4) 実績確認監査等事業者への報告

■ EY社への報告について

報告有無	キャンペーン期間中、食事券販売・使用の実績を、毎月、別途定める様式により、実績確認監査等事業者へ報告した。
効率的な方法	様式、期日及び方法は、データベースソフトを利用し、CSVデータを作成の上、実績確認監査等事業者に報告した。
報告・承認	実績確認監査等事業者から指定された様式、期日に準じ実施し報告した。
事前テスト報告	毎月の報告やキャンペーン終了後の報告が円滑に行われるよう、事業開始に当たり、事前テスト報告に協力した。 実績確認監査等事業者の指定する方法により、ダミーデータの提出を行った。また、実績報告や根拠資料のデータ提出に当たっては、複数者によるダブルチェックを行った。（ダブルチェックの際は、1回目、2回目のチェック者を変えて、ミスがないように配慮した）
監査	実績確認監査等事業者が2020年12月に本部事務局を訪問された際に、検査で必要な資料等を提出する等協力した。
連絡窓口	実績確認監査等事業者との連絡窓口は、本部事務局内に設置した。 （実績確認監査等事業者とやり取りする者を専任した）

(5) 相談窓口・申請案内等事業者との連携

■ 相談窓口の報告について

情報提供	相談窓口・申請案内等事業者（博報堂）が、事業の基本的内容を消費者と飲食店に説明するために必要となる情報の提供に協力した。 （メールや電話等による報告）
連絡窓口	博報堂に対しては、メールでの報告（県別のスターターキット発送先リストの共有など）をし、連絡窓口は、本部事務局内に設置した。 （博報堂とやり取りする者を専任した）

(6) 飲食店の新規加盟促進

■ 加盟店になるまでのながれ

①説明会（各地区別に日程を分けて開催）

地区	開催番号	月日・時間	定員	会場施設名
長浜	1	令和2年10月1日（木） 10:00～12:00	50	長浜商工会議所 第1～3会議室
八日市	2	令和2年10月1日(木) 14:00～16:00	40	八日市コミュニティ センターホール
守山	3	令和2年10月2日(金) 10:00～12:00	100	守山商工会議所 2F大ホール
草津	4	令和2年10月2日(金) 14:00～16:00	100	草津商工会議所 1階 コミュニティホール
近江八幡	5	令和2年10月5日(月) 14:00～16:00	30	近江八幡商工会議所 2階 大ホール
大津	6	令和2年10月6日(火) 10:00～12:00	70	コラボしが21 大会議室
彦根	7	令和2年10月6日(火) 14:00～16:00	100	彦根商工会議所 4階 大ホール
高島	8	令和2年10月7日(水) 10:00～12:00	100	高島市観光物産プラザ
甲賀	9	令和2年10月7日(水) 15:00～17:00	100	碧水ホール

②受付開始 令和2年10月1日（木）から

③同意書の送付、ダウンロード、WEBフォームでのチェック

※加盟にあたり、手数料は0円

④加盟店登録

<加盟店要件（宣誓事項）>

- ・業界ガイドラインに基づき新型コロナウイルス感染予防対策に取り組んでいる
- ・本サービス利用規約及びプライバシーポリシーに同意する
- ・店舗所在地は滋賀県である
- ・反社会的勢力等ではありません
- ・「風俗営業法」「接待飲食店営業」を営む飲食店ではありません
- ・本キャンペーンのルールを順守し、不正利用はいたしません

<追加事項>

- ・「もしサポ滋賀」の登録
- ・「みんなでつくる滋賀安心・安全店舗認証制度」の取得推奨

⑤スターターキット送付

(6) 飲食店の新規加盟促進

■ 加盟飲食店舗に対する同意書

滋賀 Go To Eat キャンペーン事務局 御中

Go To Eat キャンペーン 参加飲食店同意書

※下記をご一読の上、左側の口にチェック（✓）を入れてください。

【営業形態】

- ☐ 当店は、日本標準産業分類（平成25年10月改訂）の中分類「76 飲食店」に分類される飲食店（主として客の求めに応じ調理した飲食料品をその場で飲食させる飲食店）であり、かつ、食品衛生法（昭和22年法律第233号）第52条第1項に基づく「飲食店営業」又は「喫茶店営業」の許可を得ています。
- ☐ 当店は、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条第4項に規定される「接待飲食等営業」及び同条第11項に規定される「特定遊興飲食店営業」の許可を得た営業を行っていません。

【行政への協力】

- ☐ 当店は、Go To Eat キャンペーン期間中に、新型コロナウイルス等対策特別措置法（平成24年法律第31号）第24条第9項に基づく協力の要請があった場合には、それに従います。また、同法に基づく要請でないものであっても、営業時間の短縮等、国又は地方公共団体からの要請があった場合には、それに従います。
- ☐ 当店は、Go To Eat キャンペーン期間中に、当店の従業員から新型コロナウイルスの感染者が発生したことを把握した場合には、速やかに保健所に報告します。
- ☐ 当店は、農林水産省が事前通告なしに行う訪問調査に協力します。
- ☐ 登録の際に提供した情報及び Go To Eat の対象店舗となった場合はその旨を Go To トラベル事務局に提供することに同意します。

【ガイドラインに基づく取組等】

- ☐ 当店は、「外食業の事業継続のためのガイドライン」（令和2年5月14日、一般社団法人日本フードサービス協会、一般社団法人全国生活衛生同業組合中央会）に基づき、新型コロナウイルス感染症予防の取組を実施します。
- ☐ 当店は、「換気」、「声量」、「三密」に配慮しクラスターの発生を防ぐために、以下の内容を含む感染症予防の取組を実施するとともに、その取組内容を店頭に掲示します。
 - ・店舗入口や手洗い場所における手指消毒用の消毒液の用意。
 - ・店内における適切な換気設備の設置と徹底した換気の実施（窓・ドアの定期的な開放、常時換気扇の使用等）。
 - ・他グループの客同士ができるだけ2m（最低1m）以上空よう間隔を空けてテーブル・座席を配置するか、テーブル間をパーティション（アクリル板又はそれに準ずるもの。

1

以下同じ。）で区切る。カウンター席は、他グループの客同士が密着しないよう適度なスペースを空ける。

※飛沫感染を防ぐ観点からは、背中合わせの座席について、最低1m以上の間隔を空けて配置することまで求めるものではない。また、同様に、カウンター席については、パーティションで区切る対応も効果的である。

- ・一つのテーブルで他グループと相席する場合には、真正面の配置を避けるか、テーブル上をパーティションで区切る。

- ☐ 当店は、カラオケ設備を有している場合であっても、食事券の利用者又はポイントの付与対象者・利用者がどうかに関わらず、利用客に当該設備を使用させません。
- ☐ 当店は、感染拡大防止システム「もしサボ滋賀」を導入します。また、「感染予防対策実施宣言書」を掲示します。
- ☐ 当店は、利用者に対して、以下の事項を周知します。
 - ・発熱や咳など異常が認められる場合は来店しないこと。
 - ・できる限り混雑する時間帯を避けること。
 - ・大人数での会食や飲み会を避けること。
 - ・デリバリーやテイクアウトを活用すること。
 - ・店が席の配置や食事の提供方法を制限することに協力すること。
 - ・食事の前に手洗い・消毒をすること。
 - ・咳エチケットを守ること。会話の声は控えめにし、大声に話したりしやすい大量の飲酒を避けること。
 - ・食事中以外はマスクを着用すること。
 - ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COOCOA）を利用すること。

※取組内容の店頭掲示や利用者に対する周知のために必要なポスター等については、農林水産省から提供します。

【参加登録の取消】

- ☐ 当店は、ガイドラインの遵守に係る不備について、農林水産省、所在する地方公共団体又は滋賀 Go To Eat キャンペーン事務局の指摘に適切に対応しない場合や本誓約書の誓約内容に違反や虚偽があった場合、滋賀 Go To Eat キャンペーン事務局により参加登録が取り消されることに同意します。

私は上記内容を宣言の上、Go To Eat キャンペーンに参加いたします。

令和 年 月 日

店舗名：

代表者：

代表者印

2

(7) 消費者の利用促進

■ 消費者への周知について

掲載内容	発行、販売する食事券の消費者による利用を促進するために、Webページ上に食事券の購入方法①、利用方法②、利用できる飲食店等③を掲載した。
周知方法	食事券の販売時に、食事券の利用方法、利用できる飲食店等の情報を調べる方法が分かりやすく伝わるよう、電子クーポンの利用方法は動画による案内②を、加盟飲食店はMAP形式とPDF一覧形式③にて案内した。
飲食店での周知	本事業による食事券を利用できる飲食店において、A4ポスター④やステッカー⑤を貼る、レジ周辺に電子クーポン決済用QRコードPOP⑥を置いていただき、消費者がすぐに分かるようにした。
その他周知	平和堂ニュースリリースなどで周知を行った。

①利用者向けHP（購入方法）

②利用者向けHP（操作方法）

③利用者向けHP（加盟店一覧）

④A4ポスター

⑤ステッカー

⑥電子クーポン決済用QRコード

(8) 不正防止対策

■ 「サービス産業消費喚起事業（Go To Eatキャンペーン）給付金 及び飲食業消費喚起事業給付金に関する給付規程」が掲載されているホームページ画面

Go To Eatキャンペーンをご利用いただく皆様へ

当該食事券の購入にあたっては、サービス産業消費喚起事業（Go To Eat キャンペーン）給付金及び飲食業消費喚起事業給付金に関する給付規程（令和2年10月9日付け2食産第3487号）に基づく申請が必要となります。

申請については、食事務発行事業者（東京トップツアーズ(株)）が利用者の責務に代わり申請することにより本食事券の購入が可能となります。

なお、サービス産業消費喚起事業（Go To Eat キャンペーン）給付金又は飲食業消費喚起事業給付金を申請するにあたり、下記の4項目に対して宣誓いただく必要があります（Go To Eat キャンペーンの利用者は、食事券を購入することにより、以下の宣誓事項に同意するものとします。）。

1. 申請書類の内容に虚偽がないこと。
2. 農林水産省大臣官房参事官（経理）又は大臣官房予算経理課参事官の委任した者が行う関係書類の提出指導、申請取扱い等の訓示に応じること。
3. 不正受給が利用した場合には、「サービス産業消費喚起事業（Go To Eat キャンペーン）給付金及び飲食業消費喚起事業給付金に関する給付規程」に従い給付金の返還等を行うこと。
4. 「給付金給付規定」に従うこと。

給付金給付規定
→

■ 不正防止対策について

虚偽報告対策	飲食店による自己取引、架空取引、虚偽報告に対する対策としては、リアルタイムで反映される食事券利用金額が営業時間外に反映されていることや同一人物により決済されていることなど随時確認をし、対策した。
偽装店舗対策	飲食店による加盟店要件の偽装、実態のない店舗の加盟に対する対策としては、飲食店の加盟承認をする際に、店舗名、住所、電話番号などインターネット上で調べて確認をした。それでも確認ができない店舗には、電話や店舗写真を送付してもらうなど偽装がないか確認をした。
無効処理対策	飲食店が使用済みの食事券を無効処理しないことによる不正に対する対策としては、電子システム上、加盟店飲食店側では無効処理等を行うことが不可能な仕様になっていた。
消費者不正対策	消費者による買占め・転売、偽造など、消費者が行う不正に対する対策としては、食事券に購入制限（1人1日1回2万円まで、抽選方式の実施など）をかけることで買占めを防いだ。電子クーポンでは、購入者本人のLINEアカウントでのみ食事券の利用が可能となっていることで、転売、偽造を防いだ。また、紙クーポンには偽造防止を講じた印刷をした。
内部不正対策	受託者内部において発生し得る不正を防止するための対策としては、紙クーポンは、シリアルナンバーで管理、販売額と入金額の比較確認を、電子クーポンは、管理画面を複数者で管理することによる不正防止対策を行った。
不正防止実例	飲食店による不正が発覚した場合に講じた実例としては、店主が自身及び従業員に対し、電子クーポンを購入させ、お客様が電子クーポン以外での支払った際に、現金着服、電子クーポンで金額分を払わせ、給付金分を不正受給する指示をしていた。現地訪問にて事実確認をし、当該飲食店が不正受給を認めたため、該当する不正分（給付金分）は支払わず、今後は二度としないことを誓約書に記載し、交わした。

(9) 問合せ対応

■ 問合せ対応方法

コールセンター	
専用 電話番号	事業者専用：0570-052-080 消費者専用：0570-052-120
受付時間	平日10：00～19：00
受付実績	8,264件
LINE問い合わせフォーム	
フォーム 種類	・エラー／QR決済／購入不可 ・店舗で使用不可と言われた ・その他お問合せ
受付時間	24時間（問合せへの対応は平日10：00～19：00）
受付実績	・エラー／QR決済／購入不可 237件 ・店舗で使用不可と言われた 200件 ・その他お問合せ 1,094件

(10) 事業の実施結果（成果）、所見

■ 余剰金

42,454,450円（既存券）
 11,539,583円（追加券）
 ※使い道は、県庁と相談中

■ 本事業を受託して当社としての意見

過去に経験したことのない状況の中、大きな打撃を受けていた飲食店や生産者の方々と共に時間を共有し、少しでも多くの消費者が店舗に赴き、利用頻度を上げるための施策を講ずる事業を行なえたことは当社としても、ともに成長することができた。

発売当初どれほどの需要があるのか不安はあったが、消費者からのニーズは非常に高く、多くの消費者が本事業に賛同いただき、列をなし食事券を購入いただくなど、需要喚起の効果は絶大なものだと感じた。しかし、幾度かの長期にわたる緊急事態宣言を受け、消費者の意識が希薄になり、追加販売では既存券程十分な売上には振るわなかった。利用・販売の可能な時期での広報の在り方を考案することが今後の課題であると思われる。

今回当社としては食事券発行事業者としては全国に先駆けて、国内の生活インフラとして定着している「LINE」を活用した電子クーポンを開発、紙クーポンとのハイブリッド型にて事業を実施したが、食事券をデジタル化することにより、利用者の「販売～決済」まで非接触による感染症予防対策となった。又精算のデジタル化で飲食店における請求手続きも不要となり、飲食店側の負担が大幅に軽減、キャッシュフローを考慮した「より速い精算」が実現できた。

今回構築したプラットフォームは、登録及び利用時の属性データを活用した情報発信・集客・販売方法の構築など様々な運用も可能であることから、電子クーポンこそ今後必要とされるツールになるであろう。

当社としては、新たな事業展開を期待し、デジタル化を進め対応していきたいと考えている。

■ 需要喚起の効果

令和2年10月20日に販売したプレミアム食事券は、新聞やメディアに紹介され話題性があり、多くの消費者に購入をいただき、紙クーポンなどは完売となった。電子クーポンにおいては、幾度かの緊急事態宣言により販売停止と利用自粛が行われた為、残念ながら完売には至らなかったが、多くの消費者が、コロナ禍で大きな打撃を受けていた飲食店を利用する機会を作ることができた。

事業開始当初は1500店舗程度の加盟店も消費者の利用頻度に合わせて増加傾向に至り、最終2800店舗の加盟をいただき滋賀県内の全飲食店約7割の店舗に加盟いただくこととなった。クーポン発行額としては、約7,500,000千円の発行を行い、滋賀県内の飲食店の応援の一助となったものと考えられる。

(10) 事業の実施結果（成果）、所見

【 参 考 】

【販売開始（既存券）】
・ 京都新聞（令和2年10月28日）

県GOTO食事券
紙クーポンは完売
電子版27万冊は販売続く
新型コロナウイルス禍で
打撃を受けた飲食業界を支

援する国の「Go To イート」事業で、滋賀県のプレミアム付き食事券のうち、紙クーポン22万4千冊が販売8日の27日に完売した。電子クーポンは販売予定の8割に当たる約27万6千冊がまだ残っており、無料通信アプリ「LINE（ライン）」で販売が続いている。

食事券は紙クーポン、電子クーポンとも20日に発売。事業を担う東武トップツアーズによると、県内の平和堂7店舗で販売した紙クーポンは中高年を中心に人気で、27日午前中に全て売り切れた。電子クーポンは販売予定33万6千冊のうち約6万冊が同日までに売れた、という。

食事券は1冊1万円。県内の登録飲食店で1万円500円分使える。問い合わせ

せはコールセンター0570（055）120。（八幡男）

・ 産経新聞（令和2年10月28日）

「Go To イート」
プレミアム付食事券完売
平和堂（彦根市）は、「平和堂」

「アル・プラザ」など県内72店舗で販売していた「Go To イート」キャンペーン滋賀の25%の「プレミアム付食事券（紙クーポン）」が27日正午に完売したと発表した。新型コロナ

ウイルス感染拡大の影響で大きな打撃を受けた飲食業界を支援するため20日から販売していた。政府からの滋賀割り当てクーポンは70億円（56万冊）で、4割が紙クーポン。無料通信アプリ「LINE」で購入できる電子クーポンの販売数は27日午後3時現在で約6万冊。事務局の東武トップツアーズは「電子クーポンの販売も好調」と話している。

・ 読売新聞（令和2年10月28日）

GOTO紙の食事券完売
県内電子版は27万冊残

新型コロナウイルスの影響を受けた飲食店を支援する国の「Go To イート」事業を巡り、紙のプレミアム付き食事券の販売窓口となっていた平和堂（彦根市）は27日、22万4000冊が同日正午に売り切れたと発表した。20日の発売から、わずか8日だった。

平和堂によると、20日のピーク時には数百人の行列ができた店舗もあり、この日だけで約9万4000冊が売れた。担当者は「ここまで早い完売は想定外。電子版に比べ、幅広い層が購

入しやすかったのでは」と驚いていた。

事業の県内事務局によると、電子版は27日午後3時時点で、まだ27万冊余り残っているという。問い合わせは事務局（0570・052・120）。

Go To イート
紙クーポンが完売
追加販売なし
新型コロナウイルス
で打撃を受けた飲食業

を支援する国の事業「Go To イート」で、2500円分のプレミアムが付いた県内で使える食事券（1万円）について、紙クーポンを店頭販売していた平和堂は27日、完売したと発表した。

販売は20日に開始し、紙クーポンは22万4000冊を用意していた。店舗での追加販売はない。食事券発行事業を受託する東武ト

ップツアーズによると、無料通信アプリ「LINE（ライン）」で購入する電子クーポンは27日午後3時現在、33万6000冊のうち約6万冊が販売されたという。

販売は2021年1月31日まで。利用は3月31日まで。

【諸隈美紗稀】

(10) 事業の実施結果（成果）、所見

【 参 考 】

【販売開始（追加券／販売停止・利用自粛前）】

・ 京都新聞（令和3年3月27日）

・ 京都新聞（令和3年7月10日）

GOTO食事券追加発行

県内、紙クーポンは抽選販売

29日から 上乗せ20%に減

滋賀県は26日、政府の飲食業支援策「GOTOイート」で県内で使えるプレミアム食事券の追加発行を発表した。1冊1万円の食事券がでる紙クーポン20万冊（33億6千万円分）、電子クーポン1万冊（億4千万円分）を1冊1万円で販売する。購入額に対する上乗せ率は前回の9%だったが、今回は20%。

紙クーポンを求めた者が、くじが当たると、抽選販売の紙クーポン1冊（1万円）が当たる。今後は紙クーポンのみ抽選販売から抽選販売になる。29日、4月16日、4月23日、4月24日、5月10日の5回に分けて募集し、県内の平和堂（一部店舗を除く）に設置する応募用紙で応募申し込み。購入額の上乗せは1人1冊1万円。

電子クーポンは5月10日抽選販売の紙クーポン1冊（1万円）が当たる。今後は紙クーポンのみ抽選販売から抽選販売になる。29日、4月16日、4月23日、4月24日、5月10日の5回に分けて募集し、県内の平和堂（一部店舗を除く）に設置する応募用紙で応募申し込み。購入額の上乗せは1人1冊1万円。

滋賀、警戒レベル下げ

「コロナ対策」知事「対策緩めず」

滋賀県は26日、県内の新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、警戒レベルを2（注意）から3（警戒）に引き下げた。知事は「対策を緩めず、引き続き感染拡大防止に取り組む」と述べた。

県内では、26日現在、新規感染者は10人、累計感染者は1,000人を超えた。県内では、26日現在、新規感染者は10人、累計感染者は1,000人を超えた。

会場の記者会見で、26日、県内では、26日現在、新規感染者は10人、累計感染者は1,000人を超えた。県内では、26日現在、新規感染者は10人、累計感染者は1,000人を超えた。

【販売開始（追加券／販売再開・利用自粛解除）】

・ 京都新聞（令和3年10月30日）

・ 中日新聞（令和3年10月30日）

県警戒下げ「ステージ1」

「GOTOイート」自粛きよう解除

滋賀県は26日、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、警戒レベルを2（注意）から3（警戒）に引き下げた。知事は「対策を緩めず、引き続き感染拡大防止に取り組む」と述べた。

県内では、26日現在、新規感染者は10人、累計感染者は1,000人を超えた。県内では、26日現在、新規感染者は10人、累計感染者は1,000人を超えた。

対策レベル1に引き下げ

「GOTOイート」きよう再開

滋賀県は26日、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、警戒レベルを2（注意）から3（警戒）に引き下げた。知事は「対策を緩めず、引き続き感染拡大防止に取り組む」と述べた。

県内では、26日現在、新規感染者は10人、累計感染者は1,000人を超えた。県内では、26日現在、新規感染者は10人、累計感染者は1,000人を超えた。

・ 毎日新聞（令和3年10月30日）

県警戒下げ「ステージ1」

「GOTOイート」自粛きよう解除

滋賀県は26日、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、警戒レベルを2（注意）から3（警戒）に引き下げた。知事は「対策を緩めず、引き続き感染拡大防止に取り組む」と述べた。

県内では、26日現在、新規感染者は10人、累計感染者は1,000人を超えた。県内では、26日現在、新規感染者は10人、累計感染者は1,000人を超えた。

1年ぶり「ステージ1」

GOTOイート自粛解除へ

滋賀県は26日、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、警戒レベルを2（注意）から3（警戒）に引き下げた。知事は「対策を緩めず、引き続き感染拡大防止に取り組む」と述べた。

県内では、26日現在、新規感染者は10人、累計感染者は1,000人を超えた。県内では、26日現在、新規感染者は10人、累計感染者は1,000人を超えた。

[参 考]

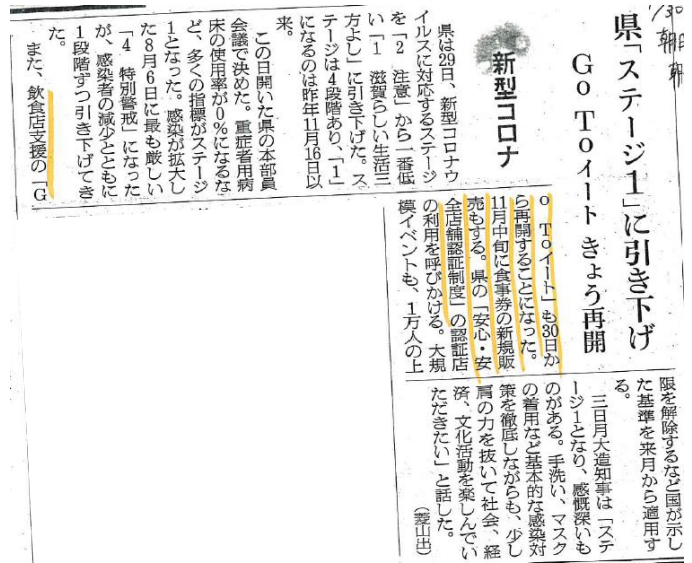
【販売開始（追加券／販売再開・利用自粛解除）】

・読売新聞（令和3年10月30日）

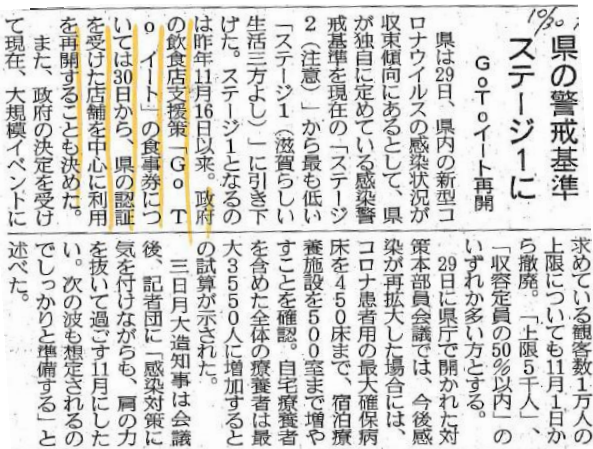
・朝日新聞（令和3年10月30日）



・産経新聞（令和3年10月30日）



・京都新聞（令和3年11月10日）



明け、お寺に嫁入り策をア
ピールしていないこと
前を向く。一方、同市居
酒屋を営む60代の女性は
「店内の対策にはフカが
かかる。ただ、開けがみな
な確認を取っているから仕
方ない」と言っていた。

2016年の国の統計に
よると、県内
4,899店舗
で既に取得を自
ら行っている
危険物屋は
6,471軒、折
じょうでも
してらる
いたとい

[参 考]

【販売開始（追加券／販売再開・利用自粛解除）】

・京都新聞（令和3年11月20日）

・読売新聞（令和3年11月20日）

GOTO食事券 販売再開 できるようから
 政府の飲食店支援事業「Go To イート」について、県は19日、4月以降停止していたプレミアム紙の券は1セット1万円、22000円分利用できる。28万セット(33億6000万円分)を抽選で販売し、購入は1人2セットまで。平和堂の店舗にある申し込みがきで①20、30日②12月1～15日③12月16～31日——のいずれかの期間に応募する。当選はがきが届けば①12月15日②来

年1月6日③同15日——以降に購入できる。
 これは別に、電子版19万3200セットをLINE公式アカウントで販売。1白1回、2セットまで購入できる。うち先着12万3200セット(15億4000万円分)は1万25000円分利用でき、残り7万セット(8億4000万円分)はプレミアムが2000円に下がる。
 三日月知事は「感染が落ち続けている時に需要を喚起する」とが重要だ。(新

型コロナウイルス対策の)県の認証店を中心に、気を付けながら食事を楽しんでほしい」としている。
 問い合わせはコールセンター(0570・052・120)。

[illegible]

[参 考]

【販売開始（追加券／販売再開・利用自粛解除）】
・株式会社平和堂ニュースリリース（令和3年11月22日）



11月20日(土)より店内設置の専用ハガキにて応募いただけます！
滋賀 Go To Eat キャンペーン 第2弾!!
「プレミアム付食事券」(紙クーポン) 追加発行！
応募抽選方式で販売再開します

株式会社平和堂（滋賀県彦根市、代表取締役社長執行役員：平松正樹）は、農林水産省より「滋賀 Go To Eat プレミアム付食事券発行委託事業」を受託した東武トップアース（株）様の委託を受け、2021年11月20日（土）より、滋賀 Go To Eat キャンペーンの「プレミアム付食事券」(紙クーポン)「追加発行」の「応募ハガキ付チラシ」を、滋賀県内の「平和堂」、「アル・プラザ」、「フレンドマート」、「スーパーフレンド」合計74店舗で設置再開しますので、お知らせいたします。

滋賀 Go To Eat キャンペーン食事券発行事業開始にあたり、食事券の販売店として指定を受け、滋賀県内の店舗で「プレミアム付食事券」(紙クーポン)の販売を実施するもので、紙クーポンの県内販売窓口は、平和堂店舗のみとなっております。

応募ハガキに必要事項を記入の上、「滋賀 Go To Eat プレミアム付食事券事業事務局」へご応募ください。応募期間ごとに事務局で厳正なる抽選が行われます。その後、ご当選の方に送付された「当選ハガキ」を平和堂の対象店舗へお持ちいただきますと、「プレミアム付食事券」(紙クーポン)をご購入いただけます。

平和堂は、新型コロナウイルス感染症拡大により多大な影響を受けた地域の飲食業の活性化と、地域にお使いのお客様の利便性向上に努めています。



- ※平和堂では、「紙クーポン」のみお取り扱いしております。
1. 「プレミアム付食事券(紙クーポン)」について
- 店舗内のサービスカウンターに「応募ハガキ付チラシ」を設置しております。応募ハガキ部分を切り取り、必要事項(「連絡先」「購入希望回数」「購入希望店舗」など)をご記入の上、63円切手を貼って投函下さい。**当選された方のみ、当選ハガキが、滋賀 Go To Eat 事務局より送付されます。**当選ハガキを持参の上、ハガキ記載の店舗にご来店いただき、ご購入ください。
- (1)応募期間 2021年11月20日(土)～2021年12月31日(金)
(2)販売期間 2021年11月20日(土)～2022年1月31日(火)
(2021年12月30日～2022年1月5日は除く)
- | | 応募期間 | 当選通知発送 |
|-----|---------------|----------|
| 応募済 | 3月20日～6月30日 | 11月下旬頃 |
| 第1期 | 11月20日～11月31日 | 12月10日以降 |
| 第2期 | 12月1日～12月15日 | 12月25日以降 |
| 第3期 | 12月16日～12月31日 | 1月10日以降 |
- ※応募ハガキを投函される時期により、販売期間が異なります。
- ※当選通知ハガキが事務局より発送されます。そのハガキを持参の上、ご来店下さい。
- ※応募いただいた店舗での販売です。
- ※2021年12月30日(木)～2022年1月5日(水)は、販売出来ません。
- (3)利用期間 2021年11月20日(土)～2022年2月26日(月)
- (4)販売店舗 滋賀県内の平和堂74店舗のサービスセンター・サービスカウンター
※フレンドマート・D 武佐店、フレンドマート・D 小橋店、フレンドマート・D 津田大津店は除く全店舗。
※各販売店舗の店舗1時間前まで購入可。
- (4)販売価格 1冊10,000円
※券面額は1冊12,000円(1,000円×10枚+500円×4枚)で、20%お得な



- 食事券です。
※購入は現金のみ。
※1人2万円までの購入上限あり。
2. クーポンの利用について
- 滋賀 Go To Eat キャンペーン事務局の登録を受けた店舗でご飲食、および当該店舗が提供するテイクアウト、デリバリー商品にご利用いただけます。プレミアム付食事券取扱いは、右記ステッカーが目印です。
- <利用の注意点>
- ※紙クーポン、電子クーポンともにお釣りは出ません
 - ※店舗によって利用可能なクーポン(電子・紙)が異なります
 - ※「電子クーポン」のみ対応の店舗では利用できません
- <Go To Eat キャンペーン公式サイト(滋賀県版)>
<https://www.shiga-gte.jp/>
3. Go To Eat キャンペーンについて
- 「プレミアム付食事券」の発行や、「オンライン飲食予約」によるポイント付与により、新型コロナウイルス感染症予防対策に取組む地域の飲食店の需要喚起と、食材を提供する一次産業の活性化を目的とした農林水産省による支援策です。
- 「滋賀 Go To Eat プレミアム付食事券発行事業」では、東武トップアース様が事業を受託し、LINE で購入できる「電子クーポン」と、販売窓口で購入できる「紙クーポン」のプレミアム付食事券を販売されます。なお、「紙クーポン」は、平和堂のみご購入いただけます。
- <Go To Eat キャンペーンについて(滋賀県)>
<https://www.pref.shiga.lg.jp/japan/shigatosaangyou/kiyouvov/314606.html>

【その他注意事項】

- ・当リリースに記載されている内容は、全てリリース時点での情報に基づきます。
- ・当リリースに使用しているバース、イラスト、写真、ロゴ、サイン、地図等はイメージですので、実態とは異なる場合があります。
- ・都合により予告なく内容やスケジュールを変更する場合がありますので、予めご了承ください。

【お問い合わせ】
株式会社平和堂 広報担当（松島・藤田）
TEL：0749-26-9534 FAX：0749-27-3000

以上



経営理念

“Warm Heart” ～ありがとうの連鎖を～

私たちは、「人」が主人公、財産であることを経営の根幹に据えます。仕事を通じてお客さま、お取引先、そして地域の人々とともに明日（あした）へつなぐ「ありがとう」を共創し、安全・安心と最上のサービスにより期待を超える感動を創造します。

シンボルマークの三つの「T」は、「TOBU TOP TOURS」の「T」とお客さま、お取引先、社員間の「ありがとう=Thanks」の連鎖を意味しているとともに、マーク中心に見える「人」の形が「人が主人公、財産である」ことを表し、弊社の経営理念をシンプルかつダイレクトに表現しています。色は東武トラベルのマークカラー、トップツアーのマークカラー、東武グループのコーポレートロゴカラーを使用し、3社の融合を表現しています。

商号	東武トップツアーズ株式会社（TOBU TOP TOURS CO.,LTD.）
登録番号	観光庁長官登録旅行業第38号
本社	東京都墨田区押上一丁目1番2号 東京スカイツリーイーストタワー
設立	平成27年4月1日
創業	昭和31年1月31日
代表者	代表取締役社長 百木田 康二
従業員	2,450名（2021年4月1日現在）
加盟団体	（一般社団法人）日本旅行業協会正会員 （一般社団法人）日本旅行業協会ボンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員 IATA（国際航空運送協会） PATA、ASTA、UFTAA

各事業部署のご案内（法人のお客さま）

法人事業

東武トップツアーズの法人事業は、あらゆるニーズをワンストップで実現する！それが、東武トップツアーズの願いです。

MICE

長年旅行業で培ってきた「おもてなし力」「Warm Heart」をイベント・会議運営に融合し、新たなMICEビジネスを展開しております。

教育旅行事業

小学校から大学まで、修学旅行はもとより海外交流事業や各種研修旅行など学校教育に関するあらゆるご用命にお応えしています。

公務関連事業

海外の視察・交流から大会・学会・国際会議までそれぞれのニーズにお応えします。

国際・訪日事業

従来の欧米からのお客さまに加え、アジアからの訪日旅行者の受け入れ体制も強化しています。

スポーツツーリズム

弊社は2020年に向けてスポーツツーリズムを推進しています。

ビジネスサポート

人材サービスを中心としたアウトソーシングを業務受託し、「お客さまのお役に立つ（問題解決）」ホスピタリティーサービスを提供します。

スポーツ関連事業の推進

全国のスポーツツーリズムを推進し、おもてなしの心で国際交流の場を創出して参ります。

宗教・文化関連旅行

旅行業のノウハウと宗教行事を数多く取り扱ってきた経年を生かして、心に残る行事となるようお手伝いをさせていただきます。

BTM(ビジネストラベルマネジメント)事業

社内出張規定の改善と徹底、危機管理・業務効率化、出張経費を削減などの業務課題に私たちがお役に立ちます！

（個人のお客さま）

- ・カウンター事業
- ・メディア事業
- ・東武旅倶楽部
- ・クレジットカード・商品券等のご利用

東武トップツアーズは、
分社化していない全社一系のネットワークが強みです。

緊急時には、全国の法人営業店舗、カウンター店舗、本社が
連携しお客さまの安全確保等の対応を行います。

法人営業店舗
(団体・グループのお客さま) **99拠点**



カウンター店舗 (個人のお客さま) **11拠点**

- | | |
|---|---|
| <p>埼玉県</p> <ul style="list-style-type: none"> 春日部駅支店 新越谷駅支店 草加駅支店 ふじみ野駅支店 志木駅支店 | <p>千葉県</p> <ul style="list-style-type: none"> 柏駅支店 <p>東京都</p> <ul style="list-style-type: none"> 北千住駅支店 浅草駅トラベルサロン 押上支店 池袋駅支店 池袋アップルロード支店 |
|---|---|

メディア店舗・その他 **3拠点**

- メディア東京支店
- メディア大阪支店
- エンバイヤ旅行センター

※2022年4月現在